

平成29年度相模向陽館高等学校不祥事ゼロプログラム

1 基本方針

本校は、不祥事発生ゼロを目指し、以下の内容で「平成29年度不祥事ゼロプログラム」を定め全職員で取り組むこととする。

2 プログラムの策定

具体的な手続きやプログラムの策定は、事故防止会議が行う

3 プログラム内容

課 題	目 標	取組み・行動計画
①法令遵守意識の向上	※公務員としての自覚を持った行動の徹底	○事例を基にした研修会を実施する ○点検チェックリストによる振り返りをする
②わいせつ、セクハラ行為の防止	※基本的人権に配慮したセクハラ、わいせつ行為の防止	○本校「教職員行動綱領」を遂行する ○事例研究資料や教育・啓発資料を活用する ○各種研修会を実施(DV・デートDV含む)する ○点検チェックリストによる振り返りをする
③体罰、不適切指導の防止	※体罰、不適切指導の未然防止	○本校「教職員行動綱領」を遂行する ○組織対応の徹底を図る ○事例を基にした研修会を実施する ○点検チェックリストによる振り返りをする
④入学者選抜・成績処理及び進路関係書類の作成及び取り扱いに係る事故防止	※入学者選抜に関して適切な対応 ※適切な成績処理の遂行 ※情報管理	○本校「入学者選抜マニュアル」の徹底確認 ○調査書等外部へ発行する文書のチェック体制の強化を図る ○事例を基にした研修会を実施する ○点検チェックリストによる振り返りをする
⑤個人情報等管理・情報セキュリティ対策	※個人情報流出の未然防止 ※個人情報の適正使用	○個人情報持ち出し申請手続きを徹底する ○個人情報を受け渡す際に確認の徹底を図る ○私用によるインターネット利用を禁止する ○携帯電話、電子メール情報を適正に使用する ○パスワードの設定を行う ○誤廃棄の防止を徹底する ○点検チェックリストによる振り返りをする
⑥交通法規の遵守	※交通事故の未然防止 ※酒酔い、酒気帯び運転の防止	○職員同士で確認する習慣をつける ○事例を基にした研修会を実施する ○点検チェックリストによる振り返りをする
⑦業務執行体制の確保	※非常事態への速やかかつ適切な対応 ※各種資料の管理保管	○本校「教職員行動綱領」を遂行する ○相互チェック体制、業務協力体制を確立する ○引継ぎを意識し文書・資料を作成・保管する ○事例を基にした研修会を実施する ○点検チェックリストによる振り返りをする

⑧会計事務等の 適正執行	※公費・私費会計の不 適切な取り扱いの防止 ※適切な現金処理	○財務規則に沿った会計処理の徹底を図る ○私費会計基準に沿った会計処理の徹底を図る ○現金は扱わないことを基本とし、扱う場合は、 金庫で管理するよう徹底する。 ○事例を基にした研修会を実施する ○点検チェックリストによる振り返りをする
⑨外国につな がる生徒・保 護者との関係 づくり	※出身国（地域）の宗 教や文化などの違 いを理解し、適切 に対応する。	○各国の文化や宗教の学習と情報収集 ○事例を基にした研修会の実施 ○点検チェックリストによる振り返りをする

#### 4 スケジュール

9月	事故・不祥事防止強化月間
11月	評価と報告、事故防止研修会の実施
12月	第1回検証の実施
3月	第2回（最終検証）の実施、評価と報告、ホームページへの掲載

#### 5 検証と評価

実施状況に応じて、平成29年12月までに実施状況を検証する。未実施があった場合は、平成30年1月中旬に補完措置を講じる。また、各目標達成に向けて行動計画を修正する必要がある場合は、必要な修正を行う。その結果、問題があった場合には目標達成に向けて行動の修正を行うために、関係グループ等と協力し、早急に改善を図る。

特に、3月の最終検証については年度の振り返りとして、その結果をホームページに登載する。

また、その結果を踏まえ、次年度に向けた新たな目標を設定し、新プログラムの策定に取り掛かる。